



変わる葬儀の形と変わらない想い

さとう葬祭株式会社

- ✓ 代表取締役…佐藤 正幸 氏(山梨県葬祭事業協同組合理事長)
- ✓ 業 種…葬祭業
- ✓ 所 在 地…大月市猿橋町殿上15
- ✓ 創 業…昭和38年



担当:河野

当社は、昭和38年創業の大月市にある葬儀社です。創業当時は、棺や花輪といった葬儀に関する物品の製造販売を主な事業としていました。当時の葬儀は、葬儀社ではなく町内会などが取り仕切り自宅で行うことが一般的でした。時代の流れとともに葬儀社が事業を拡大し、葬儀の進行や運営などを請け負うようになり現在に至ります。

私は葬儀には故人、ご遺族の双方にとって意味があると考えています。故人にとっては世間とお別れをする場として、ご遺族にとっては故人との別れを受け入れて前に進むためのけじめとして葬儀は必要だと思えます。当社は、故人、ご遺族双方の心に寄り添い、儀式としての形を整えることで故人が世間とお別れできるよう、ご遺族が納得のいく形で送れるよう誠心誠意取り組んでいます。

近年では高齢化・価値観の変化やコロナ禍などが、葬儀の在り方に大きな変化をもたらしています。一般的に家族葬と言われる、公にお知らせをせずに行う葬儀は全国的に増加しており、当社

で行う葬儀も規模は縮小、会葬者がコロナ前の半分ほどに減りました。ご遺族に葬儀の希望を聞くと当初は家族葬を希望する方が多くいらっしゃいます。当社ではこのような葬儀の簡略化が進む中でも、故人が世間とお別れをする場をきちんと整えていただきたいのでご遺族には葬儀を執り行う意味をお伝えした上で、後に後悔なく故人を送れるようお手伝いすることを大切にしています。

今後も、故人を送る場を作ることに真摯に向き合うという基本を守りつつ、事業は多角化していきたいと考えています。核家族化が進みこれから独り身の方の葬儀が増えてくることが予想されており、そのような方々を送るときにどのようなお手伝いができるかを模索しています。これからも、当社は故人、そしてご遺族の心に寄り添い、満足していただけるようそれぞれが希望する葬儀をカタチにしていきます。

